

2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月14日

上場会社名 丸尾カルシウム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4102 URL <https://www.maruo-cal.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸尾治男
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 谷井通宏 TEL 078-942-2112
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	6,159	10.5	33	△67.5	187	4.9	78	△33.3
2022年3月期第2四半期	5,574	—	103	—	179	182.3	118	511.9

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 61百万円 (—%) 2022年3月期第2四半期 △339百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	35.26	34.17
2022年3月期第2四半期	53.12	51.43

(注) 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第2四半期の売上高については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	16,640	9,311	53.2
2022年3月期	15,637	9,297	56.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 8,844百万円 2022年3月期 8,851百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	3.7	80	△42.2	200	△31.6	80	△58.1	35.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	2,355,200株	2022年3月期	2,355,200株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	111,139株	2022年3月期	129,739株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	2,233,747株	2022年3月期2Q	2,223,890株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済については、欧米においては新型コロナウイルス感染症による影響が緩和され回復傾向にありましたが、ウクライナ情勢等による世界的な物価上昇の影響などを受けて回復のペースは鈍化し、また中国においてはゼロコロナ政策により景気後退の懸念が台頭し不確実性の高い状況にあります。日本経済については、新型コロナウイルス感染症の第7波による感染者数の増加の影響を受けたものの、経済活動制限の緩和などにより持ち直しの動きが見られました。一方で、ウクライナ情勢の長期化による資源価格の上昇や米国の大幅な利上げに伴う急激な円安進行などにより、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経済情勢下、当社グループにおきましては、引き続き新型コロナウイルス感染防止策を徹底し、販路開拓、品質の向上と安定供給に努めてまいりました。

売上高につきましては、原材料、燃料、電力及び物流などの価格上昇によるコストアップを補うため一部販売価格へ転嫁した結果、61億59百万円（前年同期比5億84百万円の増加）となりました。しかし、購入価格の上昇は止まらず生産効率化等によるコスト改善に努めましたが、営業利益は33百万円（前年同期比69百万円の減少）となりました。経常利益は、為替差益などにより1億87百万円（前年同期比8百万円の増加）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産処分損や賃金規定改定に伴う一時費用が発生したことにより78百万円（前年同期比39百万円の減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ10億3百万円増加し166億40百万円となりました。これは主に現金及び預金が8億15百万円、原材料及び貯蔵品が1億49百万円、機械装置及び運搬具が1億48百万円増加し、投資有価証券が2億5百万円減少したことなどによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ9億88百万円増加し73億28百万円となりました。これは主に長期借入金が5億44百万円、短期借入金が2億18百万円、未払金が1億83百万円増加し、繰延税金負債が減ったことにより固定負債その他が80百万円減少したことなどによるものであります。

純資産につきましては前連結会計年度末に比べ14百万円増加し93億11百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末に比べ8億15百万円増加して34億99百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は2億13百万円（前年同期は3億8百万円の増加）で、これは主に税金等調整前四半期純利益1億12百万円、減価償却費2億30百万円、仕入債務の増加62百万円等による資金の増加に対し、棚卸資産の増加2億34百万円等による資金の減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は1億50百万円（前年同期は1億30百万円の減少）で、これは主に定期預金の払戻による収入56百万円の増加に対し、有形固定資産の取得による支出1億80百万円の減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は6億94百万円（前年同期は3億16百万円の減少）で、これは主に長期借入による収入9億円の増加に対し、長期借入金の返済による支出1億36百万円、配当金の支払66百万円等の支出によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2022年5月12日公表の「2022年3月期 決算短信」に記載のとおりであり、当該業績予想の修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,263,283	4,078,785
受取手形及び売掛金	4,366,550	4,352,150
商品及び製品	613,951	665,049
仕掛品	95,476	134,022
原材料及び貯蔵品	446,630	595,999
その他	49,121	63,506
貸倒引当金	△2,182	△2,186
流動資産合計	8,832,831	9,887,327
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,328,369	1,308,182
機械装置及び運搬具(純額)	999,090	1,147,740
土地及び鉱山用土地	623,693	622,477
建設仮勘定	80,873	111,464
その他(純額)	39,928	43,182
有形固定資産合計	3,071,955	3,233,046
無形固定資産		
投資その他の資産	45,619	44,539
投資有価証券	3,314,195	3,108,912
投資不動産(純額)	235,157	234,303
その他	141,081	135,895
貸倒引当金	△3,365	△3,365
投資その他の資産合計	3,687,069	3,475,746
固定資産合計	6,804,644	6,753,332
資産合計	15,637,476	16,640,660
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,971,901	2,044,786
短期借入金	299,908	518,697
未払金	554,078	737,685
未払法人税等	55,763	44,388
賞与引当金	175,300	184,300
役員賞与引当金	—	1,900
その他	160,664	169,165
流動負債合計	3,217,617	3,700,922
固定負債		
社債	500,000	500,000
長期借入金	1,177,922	1,722,515
退職給付に係る負債	788,711	829,718
その他	656,041	575,802
固定負債合計	3,122,674	3,628,036
負債合計	6,340,291	7,328,959

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	876,552	876,552
資本剰余金	446,061	443,969
利益剰余金	5,770,301	5,782,305
自己株式	△172,757	△147,990
株主資本合計	6,920,157	6,954,837
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,835,103	1,694,222
為替換算調整勘定	96,122	195,923
その他の包括利益累計額合計	1,931,225	1,890,145
新株予約権	52,027	50,346
非支配株主持分	393,773	416,371
純資産合計	9,297,184	9,311,700
負債純資産合計	15,637,476	16,640,660

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	5,574,395	6,159,168
売上原価	4,493,060	4,945,028
売上総利益	1,081,335	1,214,140
販売費及び一般管理費	978,194	1,180,590
営業利益	103,141	33,549
営業外収益		
受取利息	3,745	4,013
受取配当金	38,594	42,944
受取保険金	122	96
不動産賃貸料	31,599	32,842
為替差益	793	72,420
その他	6,634	7,497
営業外収益合計	81,489	159,815
営業外費用		
支払利息	2,741	2,741
その他	2,852	2,892
営業外費用合計	5,593	5,634
経常利益	179,036	187,731
特別利益		
固定資産売却益	—	69
特別利益合計	—	69
特別損失		
固定資産処分損	4,538	37,341
投資有価証券評価損	—	39
退職給付制度改定損	—	38,254
特別損失合計	4,538	75,636
税金等調整前四半期純利益	174,497	112,164
法人税、住民税及び事業税	48,378	38,228
法人税等調整額	875	△3,639
法人税等合計	49,254	34,589
四半期純利益	125,243	77,575
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	7,106	△1,192
親会社株主に帰属する四半期純利益	118,137	78,767

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	125,243	77,575
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△532,610	△141,042
為替換算調整勘定	67,910	124,602
その他の包括利益合計	△464,699	△16,439
四半期包括利益	△339,455	61,135
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△361,278	37,688
非支配株主に係る四半期包括利益	21,822	23,447

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	174,497	112,164
減価償却費	284,195	230,346
株式報酬費用	12,601	11,229
固定資産処分損益 (△は益)	4,538	37,341
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△69
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△24	4
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,700	9,000
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,875	1,900
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	9,821	41,007
受取利息及び受取配当金	△42,340	△46,958
支払利息	2,741	2,741
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	39
売上債権の増減額 (△は増加)	77,633	35,710
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△90,580	△234,349
仕入債務の増減額 (△は減少)	△87,340	62,563
未払金の増減額 (△は減少)	5,418	△19,230
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△37,171	△4,111
その他	14,396	△20,007
小計	332,964	219,322
利息及び配当金の受取額	42,340	46,958
利息の支払額	△2,777	△2,986
法人税等の支払額	△64,479	△49,498
営業活動によるキャッシュ・フロー	308,046	213,796
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△83,151	△1
定期預金の払戻による収入	—	56,935
有形固定資産の取得による支出	△91,531	△180,524
有形固定資産の売却による収入	—	2,070
無形固定資産の取得による支出	—	△1,190
投資有価証券の取得による支出	△51,134	△1,291
投資有価証券の売却による収入	—	75
投資有価証券の償還による収入	100,000	—
その他	△4,897	△26,736
投資活動によるキャッシュ・フロー	△130,715	△150,663
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△126,666	—
長期借入れによる収入	—	900,000
長期借入金の返済による支出	△124,954	△136,618
配当金の支払額	△63,933	△66,550
非支配株主への配当金の支払額	△850	△850
その他	△76	△1,017
財務活動によるキャッシュ・フロー	△316,480	694,964
現金及び現金同等物に係る換算差額	21,791	57,064
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△117,357	815,161
現金及び現金同等物の期首残高	3,035,229	2,684,407
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,917,871	3,499,568

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

当社グループは、炭酸カルシウムの製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載は省略しております。

3. 補足情報

〔生産、受注及び販売の状況〕

①生産実績

当第2四半期連結累計期間におけるグループ生産実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	金額（百万円）	前年同期比（%）
化合炭酸カルシウム	2,686	109.4
重質炭酸カルシウム	505	113.2
その他	2	267.8
合計	3,195	110.1

(注) 金額は販売価格によっております。

②受注状況

製品について見込み生産を行っているため、該当事項はありません。

③販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をグループ内での製造品、グループ外からの購入品の別及び品目別に示すと、次のとおりであります。

	品目	金額（百万円）	前年同期比（%）
グループ内製造品	化合炭酸カルシウム	2,656	110.9
	重質炭酸カルシウム	498	111.0
	その他	2	267.8
	小計	3,157	111.0
グループ外購入品	化合炭酸カルシウム	107	107.3
	重質炭酸カルシウム	1,277	111.3
	その他	1,616	109.1
	小計	3,001	110.0
	合計	6,159	110.5

当第2四半期連結累計期間における販売実績を用途別に示すと、次のとおりであります。

用途	金額（百万円）	前年同期比（%）
合成樹脂	2,631	108.5
塗料	1,191	102.8
輸出	983	131.5
食品・飼料	396	102.2
ゴム	365	104.7
その他	589	117.1
合計	6,159	110.5